

# 1. ルート証明書について

ルート証明書とは、証明書の発行元(認証局)の正当性を証明する証明書のことです。 この証明書の発行元(認証局)を信頼の基点と呼びます。開始(変更等)届出書作成・提 出コーナーでは、以下の認証局を信頼の基点としています。

● セコムパスポート for WebSR3.0 : Security Communication RootCA2

利用者は開始(変更等)届出書作成・提出コーナーを利用するにあたり、上記の認証局 を信頼の基点とすることに同意した上で、ルート証明書をパソコンに組み込む必要があ ります。

組み込んだルート証明書は、接続先のサーバが正しいものであるかを確認するために 使用されます。



セコムパスポート for WebSR3.0 については標準でインストールされている場合がありま **注意** す。「2-2. 証明書確認手順」に従って確認を行ってください。

## 2. ルート証明書のインストール手順について

### 2-1. インストール手順

 Finder から「アプリケーション」-「ユーティリティ」-「キーチェーンア クセス」を起動します。システム を選択し、「ファイル」-「読み込み」 から、ダウンロードしたセコムパスポート for WebSR3.0 のルート証明書 (rscrootca2.der)を選択します。

	0					キーチェー	ーンアクセス					
	クリックすると シン	ステム キ	ーチェーン	ンのロックが解	除されます	0					Q	
1 *	キーチェーン ログイン Symantec システム ンステム /Library/Ke	eychains	/System.	com.apple 自己署名ルー 有効期限:20 3 このルート ceychain	e.kerbero -ト証明書 028年9月1! - 証明書は信	os.kdc 5日金曜日 5日 額されている	時44分19秒JS ません	т				
	1	名前		20		種類		有効期限	* *	ーチェー	>	
		5	com.app	le.kerberos.k	dc	証明書		2028/09/15 5:44	:19 シ	マテム		
		6	com.app	le.systemdefa	ault	証明書		2028/09/15 5:44	:18 シ	ステム		
	分類	-										
A	すべての項目											
1	パスワード											
<b>1</b>	秘密メモ											
2	自分の証明書											
ę	鍵											
- E	証明書											
				_					_			 
		+	i) (=Ľ·	_				2項目				11.

認証画面が表示されます。

2 認証画面では、インストールするコンピュータの管理者権限を持つユーザのユーザ
 名、パスワードを入力し OK をクリックします。

(キーチェー) を入力してく	ンアクセス"を操作するには、パスワード ください。
名前:	国税庁
パスワード:	·····
▶ 詳細な情報	
$\bigcirc$	(キャンセ/ <mark>2) (0K)</mark>

	"Security Communication RootCA2"によって署名された証明書をこれ以降信頼するようにお使いのコンピュータを設定しますか? この証明書は、このコンピュータのすべてのユーザに信頼されているものとして指定されます。後で この設定を変更する場合は、キーチェーンアクセスでこの証明書を開き、"信頼設定"を編集してくだ さい。
<ul> <li>Security C</li> <li>Centificate</li> <li>○○</li> <li>○○</li> <li>○○</li> </ul>	Communication RootCA2 Security Communication RootCA2 ルート認証局 有効期限: 回路時間書面面 支援目 時時間目前時 日本毎期時 ② この証明書はすべてのユーザにとって信頼されていないものとして指定されています

手順3の画面は過去に「常に信頼」を設定している場合は、表示されません。
 注意

以上で、セコムパスポート for WebSR3.0 のルート証明書のルート証明書の登録は終 了です。開始(変更等) 届出書作成・提出コーナーを使用するためには、以下の認証局の 証明書も必要ですので、同じ手順で登録を行ってください。

● pfwsr3ca.der : セコムパスポート for WebSR3.0 の中間証明書

### 2-2. 証明書確認手順

キーチェーンに登録した証明書は開始(変更等)届出書作成・提出コーナーを使用する ための信頼の基点となるものですので正しい証明書が登録できているか確認する必要 があります。以下の方法で登録した証明書が正しいものであるか確認してください。

キーチェーンアクセスを起動します。

1 起動したキーチェーンアクセスのキーチェーンから システム を選択します。

クリックするとシン	ステムキーチェーンがロックされ…	Q 検索		
キーチェーン	Certificate Real ルート認証局	ation Roo	tCA2	
<ul> <li>(ローカル項目)</li> <li>システム</li> <li>システムルート</li> </ul>	有効期限:	-ザにとって(	1000 日本市場 1	
<ul> <li>● ローカル項目</li> <li>● システム</li> <li>● システムルート</li> </ul>	有効期限:	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	管頼されているものとし キーチェーン ∨	

2 登録した証明書をダブルクリックします。

登録した証明書は、以下のように表示されます。

●Security Communication RootCA2(セコムパスポート for WebSR3.0の

ルート証明書)

3 ルート証明書の詳細が表示されるので、ルート証明書の指紋(フィンガープリント) が以下の URL に記載されているフィンガープリント値と等しいことを確認します。

セコムパスポート for WebSR3.0 ルート証明書のフィンガープリント <u>https://repository.secomtrust.net/SC-Root2/</u>

#### 例 セコムパスポート for WebSR3.0 の表示イメージ

000	Security Communication RootCA2	
Certificate Certificate たか 気が期 のこの	urity Communication RootCA2 認証局 限: 3000年年後733回11日第1000年30月7日は非確認的 D証明書にはカスタム信頼設定が含まれています	
<ul> <li>▶ 信頼</li> <li>▼ 詳細な情報</li> </ul>		
サブジェクト名		
3	JP	
組織	SECOM Trust Systems CO.,LTD.	
部署	Security Communication RootCA2	
発行者名		
国	JP	
組織	SECOM Trust Systems CO.,LTD.	
部署	Security Communication RootCA2	



4 同様にセコムパスポート for WebSR3.0 の中間証明書の指紋(フィンガープリント) を確認します。

登録した証明書は、以下のように表示されます。

●SECOM Passport for Web SR 3.0 CA(セコムパスポート for WebSR3.0 の中間証明書)

セコムパスポート for WebSR3.0 中間証明書のフィンガープリント https://repo1.secomtrust.net/spcpp/pfw/pfwsr3ca/